

岸和田市議会議員候補者

川岸なるひとさん（新人）



【質問1】

Q. 子どもの権利条約について

A. 知ってる

【質問1-1】

Q. ①とお答えの方にお聞きします。「子どもの権利条約が国際連合で1989年に採択されてから34年、日本が批准してから29年になります。そのような中、岸和田市において、子ども権利条約が、子どもはもとより、おとなである市民にも十分に周知されているとは言えません。今後、子どもの権利条約に基づく子どもの人権や子どもの性（リプロダクション・生殖・命・性の関係性など）など、地域や校区で子どもに関わるおとなや教育の場で取り組むことについてどう思われますか？

A. 当然、子どもたちの権利を守る必要ありそのためのおとなへの指導、教育の場の取り組みが必要である。

【質問2】

Q. 子どもの現状に対し、課題だと思うことはなんですか？課題と、課題解決のための施策をお答えください。

A. 経済的に恵まれない子どもの増加、3食食べられない、学力低下、等 積極的な経済的支援が必須。

【質問3】

Q. 国では昨年、子ども基本法ができましたが、岸和田市でも子どもの権利を保障する子ども権利条例が必要だと思いますか？

A. はい

【質問3-1】

Q. 質問3ではいとお答えした方にお聞きします。理由をお答えください。

A. 親からの虐待等、子供の権利を守る必要ある

【質問4】

Q. 岸和田市の親子のつどいのひろば（子育て支援センター）をご存じですか？

A. 知っている

【質問4-1】

Q. 岸和田市では2カ所の子育て支援センター（公・民）がありますが、同じ校区に（山側）位置しています。2カ所だけではなく全体を見通しての子育てサポートを充実するためにも増設することが必要だと思いますか

A.

【質問5】

Q. 在宅での子育て（保育園や幼稚園・こども園に行っていない時期の在宅での子育て）の環境について改善する必要があると考えますか

A. 必要

【質問5-1】

Q. 「ある」と答えた方は、上記環境が整備されていない原因は何だと考え、どのような取り組みが必要ですか

A. 親だけでは、出来ないこともあり、指導、アドバイスする必要があると考えているが、原因は人材不足、予算編成しないことである。

【質問6】

Q. 岸和田市の子育て環境について（子育てをする上で、必要な地域資源や施設など）

A. 充実していない

【質問6-1】

Q. ②の充実していないとお答えした方にお聞きします。どのような取り組みをお考えですか

A. 地域資源として自然を活用した公園や、自然と触れあう経験を積む施設が少ない。今ある施設の有効利用。

【質問7】

Q. 議員として子育て支援について取り組みたい施策は何ですか

A. 5つの無償化 ①小中学校の学校給食費
②18歳以下のこども医療費 ③0～5歳までの保育費 ④大学までの学校教育費
⑤学童保育所の利用料